26 酪農経営体生産性向上緊急対策事業

【6.000(一)百万円】

対策のポイント

酪農家における労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に資する機械・装置の導入を支援するとともに、搾乳などに関する作業の集中管理により外部化するモデル的な取組を支援します。

<背景/課題>

- ・酪農家は、毎日の朝夕に欠かすことができない**搾乳や給餌、深夜対応も求められる分娩監視等の通常の作業に加え、粗飼料の生産・調製作業の負担が重複して生ずるなどにより労働負担が大きい**ことが、高齢化に伴う離農の原因や後継者による継承が進まない一因となっています。
- ・このため、酪農家の労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に資する機械・ 装置の導入等を支援し、労働条件を改善する必要があります。

政策目標

労働負担軽減・省力化の推進により、酪農家の労働時間を短縮

<主な内容>

酪農家における労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化を図るため、 地域の労働負担軽減計画を作成し、当該計画を実現するための

- ① 労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に資する機械・装置の導入
- ② モデル的に搾乳作業などを外部化する集合搾乳施設の設置を支援します。

補助率:定額、1/2以内 事業実施主体:民間団体

[お問い合わせ先:生産局畜産振興課 (03-6744-2587)]

酪農経営体生産性向上緊急対策事業

【平成29年度予算概算決定額:6,000(一)百万円】

- 酪農家における労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に 資する機械・装置の導入を支援
- 搾乳などに関する作業の集中管理により外部化するモデル的な取組 を支援

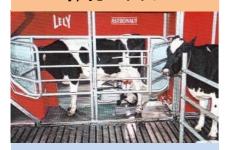
『地域楽酪 応援計画』 の策定



早朝・夜における搾乳や集送乳などの作業は、 高齢になるほど負担が大きい。生乳生産の効 率化につながるよう、飼養管理の省力化や高度 化につながる機械・装置を導入しましょう。

飼養管理の省力化・高度化に資する機械・装置の導入支援

搾乳.ロボット



労働時間の約5割を占める 搾乳作業を自動化

搾乳ユニット搬送レール



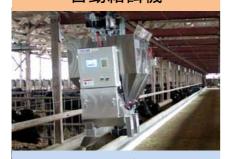
搾乳作業の負担軽減と時間 短縮

地域の実情を踏まえ、

- 配農家に対する機械・ 装置の導入
- ② これらの省力化・高度 化に資する機械・装置 を備えた集合搾乳施設 の設置

を支援

自動給餌機



労働時間の約2割を占め、 人力での運搬が重労働であ る給餌作業を自動化

ほ乳ロボット



家族経営では女性や高齢 者が担当する場合が多い 子牛のほ乳作業を自動化

発情発見装置



発情した牛は通常より歩数が 増えることから、行動観察を行 わなくても的確に発情を発見